

One for Children, All for Children

久我山青光学園

学園便り 6月号
校長 宮田 守
令和7年5月30日発行

日々の積み重ね、御参観ください

副校長 月崎 泰照

4月のうちはまだ新しい環境に慣れるのに精いっぱいの様子だった子供たちですが、5月の半ば過ぎには新しい環境に適応し、それぞれの個性を発揮しながら学校生活を楽しんでいる様子をよく目にするようになりました。視覚・知的それぞれの部門・学部での行事や校外学習も本格的に取り組める環境が整ってきました。

個人面談ではお忙しい中お時間をとっていただき、ありがとうございました、面談で御確認いただいた個別指導計画に沿って今後学習活動を展開してまいります。このあと6月には授業参観を予定していますので、実際の授業の様子を御覧いただき、お子様の頑張っている様子や楽しみながら学んでいる様子を御確認いただければと思っています。参観いただいた中で、気になったことや疑問に思われたことがありましたら、ぜひ学校にお聞かせください。お忙しい中とは存じますが、御参観よろしくお願いいたします。

ほかにも6月には校外での活動や宿泊行事など、部門や学部学年ごとに様々な活動が予定されています。視覚障害教育部門の中学部では、陸上大会や部活の対外試合なども予定されています。生徒たちの活躍に御声援をお寄せください。よろしくお願いいたします。

もちろん、いつもと違った雰囲気の中でも力を発揮できるのは、普段の学習の積み重ねがあつてこそ、と思います。それゆえ、日々の学習も引き続き行ってまいります。これからも日々お子様が成長できるよう、学校として取り組んでまいります。御理解・御協力の程よろしくお願いいたします。

視覚障害教育部門 寄宿舎担当 田村 嘉恵 寄宿舎の生活について

今年度もにぎやかに楽しく、寄宿舎生活がスタートしました。2か月が過ぎ、新入舎生のみならず寄宿舎での生活に慣れてきたようです。

家では、おうちの方がやってくれることも、寄宿舎では自分ですることが多くなります。初めてのことも職員に教えてもらったり、先輩たちの姿を見て、見よう見まねでチャレンジしてみたり、「自分でやってみる！」をたくさん経験できるのが寄宿舎です。

楽しい取組もたくさんあります。5月は「端午の節句」や「おはなし会」などがありました。これからも楽しい取組が予定されています。

(おはなし会)

(端午の節句)



(舎生の作品) ➡



知的障害教育部門 教務主任 主幹教諭 佐々木 彩 授業参観について

進級と入学の4月、風薫る5月が過ぎ、梅雨入り間近とともに一学期の学習が充実してくる季節となりました。

5月の個人面談ありがとうございました。面談では学校での様子をお伝えするとともに、御家庭での様子を伺い、情報共有することができ、貴重な時間となりました。引き続き、学校と御家庭との連携を深め、信頼関係を構築しながら教員一同、指導や授業作りに生かしてまいります。

【授業参観日時】

- ・6月6日(金)
- ・6月7日(土) ※月曜日時程の授業です。
※午後の視覚部門「進路講演会」の参観も可能です。
- ・6月9日(月) ※振替休業日です。



同じ部門内において、どの学部・学年も給食の時間の参観を控えていただく以外は自由参観です。ぜひ、幼児・児童・生徒の「やりたい」「わかった」「できた」など学校での姿を御参観ください。

また、今年度も知的部門は、PTAの方々に受付などをお手伝いいただく予定です。

御協力ありがとうございます。